

事業所名 グループホーム やさしい時間

作成日: 令和元年10月23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	消防署の協力を得て、年2回避難訓練を実施しているが、夜間に夜勤者が1名で9名の利用者を安全に避難誘導するための対策が、まだ十分ではないので、今後の検討課題として取り組んでいく。また、地域との相互協力体制を築いていく。	夜勤者を中心とした夜間想定避難訓練を、目標タイムを設定して繰り返し行い、夜勤者が自信を持って夜勤できるよう取り組んでいく。また、隣接する元デイサービスのスペースを開放して、地域住民の一時避難場所とする等、具体的な取り組みを進めていく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	管理者とケアマネージャーを中心に、チーム介護に取り組んでいるが、職員の介護技術にバラつきがあるので、職員全員が同じサービスを提供できるように取り組んでいく。	職員の経験や習熟度に合わせて、外部研修に参加してもらい、介護技術や知識の向上を図り、利用者に対して、統一した介護サービスが提供できるように取り組み、利用者、家族の安心と満足に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。